

会報 みなみやまだ

「小規模多機能自治とは」

南山田地域づくり協議会会長

水口 耐子



南砺市31地区で協議を重ねてきた小規模多機能型自治が昨年4月から実

施され自治振興会から地域づくり協議会に名称が変わり、公民館、社会福祉協議会が一本化され、又公民館も南山田交流センターとなり、幅広く利用できるようになりました。住民同士が互いに小規模ながら少子高齢化の中、生涯学習、まちづくり福祉、防災等部会を通して色々な事業を実施し、より良い地域づくりをしようという目的であります。昨年は福祉部会での通所型支援B型事業を実施、おかげさまで軌道に乗り始め、他所からの視察も多く、スタッフや協力していただいている皆様の理解と協力によるものと感謝しています。これから更に老若男女が安全で暮らしやすく、生きがいを感じる地域づくりにしていかなければなりません。今、地球規模の温暖化により災害も大規模になってきているように感じますが、戦後70数年たった今、公共建物やライフラインの

老朽化が激しく、耐震、河川決壊の防止、土砂崩れなどから住民を守らなければなりません。避難できない高齢者を助け、避難場所、避難所の確認、整備も大切です。皆様のご意見や要望などを寄せていただきよりよい地域づくりを進めたいと思っております。又今後の財政緊縮策によりイベント、祭りなどは縮小されるように聞いておりますが城端独特の歴史ある祭事は残したいものです。駅前から街並みへと楽しんでいただく「むぎや祭り」などへの活性化策や住民中心の祭りへの計画など必要かと思っております。

最後に南山田地区



も他に同調するように歴史ある婦人会が無くなり、女性や婦人の声が地域や行政に届きにくくなり、とても残念な事だと思えますが、今後は色んな形での参加を通して女性ならではの意見や活動をしていただきたく期待しているところです。今、世界情勢の厳しい中、女性が声を上げなければならぬ時代、自分たちの子、孫のために積極的な行動が必要なのです。今後とも地域づくり協議会への参加ご協力を宜しくお願い致します。

南砺市議会議員 川口 正城 3月定例会の一般質問(予定)



この年度末だよりは3月20日頃の発行ですので市の答弁は出ていないと思いますが、次のような質問をしたいと思います。

【課題】65歳以上の一人暮らしの女性が増えるといわれている。この方々の多くは年金が少なく困難な生活を余儀なくされる。

【目的】約80万円以下の基礎年金だけの、生活保護以下の収入の方々の生活実態を、誰一人取り残さずに把握して頂きたい。

【行政の責任】SDGsに取組む上で最低限の責任と思うが、【把握の順番】全員の同時スタートが無理なら収入の少ない方から把握されたい。

【人数】①65歳以上の高齢者で一人暮らしの女性は何人か。②その中で、基礎年金の約80万円以下の収入の方は何人か。③その収入金額の10万円刻みの分布状況は？④年金機構の資料から一人一人の確認が出来るはずだが。⑤何時頃から実施されるか。⑥マイナンバーで台帳管理して、更に定期的

的に継続調査をすべきだ。

【施策】この一人一人の暮らしから、ピンポイントで施策が打てると思うが。

【拡大】この台帳管理が出来れば、男性の一人暮らし、老齢夫婦二人暮らし世帯に拡大すべき。

【個人情報】①調査は民間で、台帳管理は行政で継続して管理できるのでは。②地域づくり協議会と協働すべきではないか。③その際の個人情報の情報提供はどうか。

【申請状況】①年金生活者支援給付金の対象者は2143人であるが申請状況は？②100%の申請率が当然と思うがどうされるか。③申請主義を乗り越えて対応すべきではないか。

SDGsのスピーカーが「誰一人として取り残さない」とあるけれども、南砺市の施策は誰一人という固有

名詞に落とし込まれていないものばかりなので、それでは砂上の楼閣ではないかとの思いで、このよう具体的な一人一人に落とし込める質問をしようと思いましたが、正面から答弁して貰いたいと思っております。



「小規模多機能自治」

南山田自治会長 品川義孝



昨年度より、小規模多機能自治が始まり新しい体制がスタートしました。

沢山の人の協力のもとに始まりましたが、これがゴールではなく、これから増々沢山の人の協力を頂き、考え、実行することが必要になって来ます。

その中で、自治会長・自治会長会の果たす役割は、特に、重要になると思います。

この南山田地域においても、若い人の減少・高齢化が進行し、1人暮らしや高



齢者だけの世帯が増え、近い将来、集落の活動に支障をきたすことが予想されます。

その中で、地域の事は地域で！を目標に、一つ一つ取り組み、人と人、地域と地域の和を大事にし、個々の個性を生かし、全員で協力し、支え合い、活力のある地域づくりを目指し、明日を支えてくれる子供達に、魅力的で夢の持てる南山田となる事を願っています。今年もいくつかの行事が予定されています。

皆様と共に推し進めたいと思います。沢山の人の協力、参加をお願いします。

「健康を維持しよう」

南山田老人会



会長 坂下克己

昨年3月の南山田老人会役員会で、突然次期会長は回り順であんただ

と言われ、私のような者はそんな器ではないと強く固辞しましたが、皆さん方が全面的にバックアップするという事で、やむを得ず4月から

会長を引き受けることになりました。4月から城端老人クラブ連合会事業・南山田地域づくり協議会では、名の方が楽しく利用されています。学習・スポーツ部会の一員として、開所までご尽力下さった方々に地区そして各種団体事業に微力ながら参加致しました。

城端老連事業では、女性部の方々には4月～2月の間高齢者支援訪問、5月～11月の間単位老人クラブ皆様方に協力頂きふるさと美化運動を実施しました。

6月には高齢者体験型交通安全講習会、9月の高齢者健康バス教室と多数の方に参加していただきました。

10月のスポーツ大会は台風の関係で中止となり残念でした。又、遊休品・農産物即売会は即売開始の1時間前から数名

来られ、開始時には50名以上の方が集まり大盛況でした。地域づくり協議会の福祉部会では、

高齡化の進展に伴う医療費や社会保障費の抑制のため、健康づくりや介護予防など社会活動を支える、私たち老人クラブの意義はますます高まっています。

今後地域に根ざした老人クラブ活動に積極的に参加下さいますよう

よろしく願いたします。



「集い・学び・体を動かそう」

学習・スポーツ部

部長 水上和夫



学習・スポーツ部会は、文部大臣表彰を受けた南山田公民館活動を受け

継ぎ、令和の新しい時代にマッチさせることを目指しています。そして、南山田フェスティバル、バスツアー、わんぱく塾、地区民大運動会、南山田文化祭などを、企画・運営して参りました。

地区民大運動会では、混合リレーの内容を見直し、中学生競技（パン食い競争）を新設しました。中学生の参加申し込みが多かっただけに、中止はとても残念でした。

また、文化祭は初めて農協会館で開催しました。来年度は、見つかった課題を解決し、内容を充実させていきたいと思っています。

これからも学習・スポーツ部会では、南山田地区全ての世代の皆さんが、参加したい！そして参加出来る！活動や、イベントを創っていきます。

みんなで、集い・学び・体を動かして、たのしみましょー。

地域活動 (南山田フェスティバル)

残念! 雨のため
南山田地区民運動会中止



ウォーキング大会

防犯講座 & 出前講座 & ショー 他

南砺病院出前講座



防犯寸劇



南山田バスツアー



新春年賀の会



敬老会 & 文化祭

わんぱく塾 (子供休日活動)



マナー教室



おむすび教室



写生教室



地域食堂



さくらんぼ教室



三世代カローリング大会

健康・福祉部会

部長 松田 良信



日頃より南山田地域の福祉活動にご理解をいただきありがとうございます。

【通所型日事業「みなくる会」】
南砺市および地元関係者のご協力により準備をすすめ、令和元年5月に開所の運びとなりました。金戸公民館で毎週木曜日に開催しています。企画運営に携わるスタッフの皆様へ感謝いたします。

【敬老会】
これまで市社協が主体となり城端全体で実施していた敬老会が、令和元年から各地区に移管され、南山田地域づくり協議会のもとで、文化祭と敬老会を合同した形で11月に南砺農業会館で実施しました。米寿の祝い式典、余興のダンス、舞踊、落語をたっぷり楽しんでいただきました。

当部会は、これからも皆様の声を聞き、地域の福祉の充実に努めます。



【みなくる会の開所式】



【みなくる会の運営スタッフ】



【ひとり暮らし高齢者交流会】
山代温泉日帰り。みんなで楽しい時間を過ごしました。醤油味噌會社を見学しました。



【ふれあいサロンの作品展】 【敬老会招待者の受付】



【おはぎ配食サービス】
80歳以上の高齢者世帯や70歳以上のひとり暮らしの方におはぎを配達しました。困り事や、健康状態などの調査もおこないました。

【令和1年度の主な社会福祉協議会事業】

4月	寿入浴券配布(南砺市) 南山田社会福祉協議会総会(南山田交流センター)
5月	民生委員活動PR(セフレ) みなくる会開所式(地域づくり協議会 金戸公民館)
9月	高齢者交流会(山代温泉日帰り)
10月	南砺市社会福祉大会(市社協 井波総合文化センター)
11月	おはぎ配食サービス 南山田文化祭&敬老会(地域づくり協議会 南砺農業会館)
12月	民生委員・児童委員全国一斉改選 歳末たすけあい友愛事業(市社協)
年5回	65歳以上一人暮らし高齢者安否確認友愛 訪問事業 6月・8月・10月・(R2)1月・3月
自主開催	ふれあい・いきいきサロン(各地区)

【南山田地区高齢者の状況】(R1年10月末現在)

一人暮らしの方	65~69歳	11人
	70~79歳	40人
	80歳以上	40人
合計		91人
65歳以上高齢者のみの世帯		73世帯150人

・施設入所者、長期入院を除く。
・民生委員把握数値で多少の誤差があります。
※行政区別人口世帯数統計表(R1年12月末現在)より南山田地区の人口:3042人 世帯数:1090世帯

新任の民生委員・児童委員 任期 R1.12.1~R4.11.30(3年間) 厚生労働大臣委嘱



荒木 修治 細木・大窪	池田 又次郎 塔尾・上見 上原・南原	山本 あき代 千福・野口 西原	渡邊 留美 金戸・国広 京塚	勇崎 清孝 野田	山根 秀元 末広町・栄町	大江 敏雄 北陸病院 信末・是安
----------------	--------------------------	-----------------------	----------------------	-------------	-----------------	------------------------

- ・担当地域の住民が抱える問題や福祉ニーズを把握し相談にのります。
- ・福祉サービスを利用できるよう関係機関等とのつなぎ役を務めます。
- ・福祉のまちづくりのため、住民の声を行政・関係機関に届けます。

会長	水口 耐子	栄町
副会長	山田 厚	野田
副会長	松田 良信	金戸

※地域づくり協議会役員兼務

地域福祉推進員(南砺市委嘱)

1	石村 澄夫	信末
2	池田 俊昭	信末
3	松原 進	是安
4	松原 清嗣	是安
5	細川 良子	末広町
6	松井 俊一	末広町
7	大宅 京子	栄町
8	勇崎 寛	野田
9	塚本 康子	野田
10	品川 幸子	金戸
11	中山道 浩子	金戸
12	林 加代子	国広
13	沖田 拓夫	京塚
14	長房 礼子	千福
15	田嶋 龍子	野口
16	宮林 初美	西原
17	橋場 俊子	塔尾
18	木村 京子	上見
19	大浦 章一	上原
20	武田 恵美子	南原
21	佐々木 すづ子	大窪
22	細川 義晃	細木

地域福祉サポーター(市社協委嘱)

1	山下 誠信	是安
2	山下 正三	栄町

ヘルスポランテア・食生活改善推進委員(南砺市委嘱)

1	南 好子	ヘルスポランテア(代表者)
2	水上 麗子	食生活改善推進委員(代表者)



南砺市社会福祉協議会HP



南山田地域づくり協議会HP

まちづくり・環境・産業部会

部長 神田 清



昨年今頃、当部会は「南山田地域強力隊に協力していただける方募集します」という内容で区長さん方にお話をさせて頂きました。それは、個人及び地域の草刈りが高齢または人手不足のために、これまで3〜4回やってきた草刈りが1〜2回に減ってきている現状が今後増加すると思われる為です。さらに1〜2回が0回になれば環境の悪化が心配されます。ほとんどの区長さんは「自分の所は自分で守るが外部への協力する余裕はない。」とのことで昨年は断念する事になりました。これまでやってきた維持管理をどう持続させるか。将来に向けて特に中山間地域においては対策が必要と考えます。

当部会は、これまで実績が無く課題も絞りきれずスタートしてお

大好評!包丁研ぎ



りましたが、その中で「包丁研ぎを始めました」というタイトルで、センター長さんの提案により信末の石川さんをお願いして頂き、毎月1回、第2水曜日の午前9時30分より午前11時30分まで南山田交流センターにて包丁研ぎをやって頂いておりますが、大変良く切れると毎回好評であります。是非持つてきてその切れ味をお試し頂き

たいと思っております。料金は1丁500円です。事前の持ち込みも可能となっておりますので、お問い合わせ下さい。

また今年から文化祭と敬老会が同時に行われることになり、当部会は物品販売の中でこだわりおむすびと自然栽培の野菜、天然酵母によるパンを販売しました。いずれも大変好評でした。

石川氏作品展示販売



おむすびは、自然農米を使い、味と香りと冷めても美味しい物を、又野菜は農薬、化学肥料を使わない微生物の働きによる栽培方法で、味、香り、日持ちが良くて、健康野菜といわれる物を。そして天然酵母によるパンは、生地に地元農家の野菜を練り込んだ物など、いずれも地元のアピール商品を限定して販売させて頂きました。今後このような販売を通じて皆さんに地元の付加価値商品を知って頂く機会を設けたいと思っております。また自然栽培についても、もっと知ってもらうために講習会も考えていますので、その時は皆さん聞きに来て下さい。

最後になりましたが、南山田婦人会組織の廃止に伴い廃品回収のお世話、及び環境問題として粗大ゴミの不法投棄対策、また異臭問題などについても引き続き目を向けていきたいと思っております。これからも地域の課題を部会の方と共に協議を重ね、取り組んでいきたいと考えていますので区長さん始め地域の皆さんのご協力をよろしくお願いたします。



「安全防災を取り巻く環境」

安全・防災部会

部長 八畑豊四郎



昔から「災害は忘れたころにやってくる」とよく聞かされるのですが、近年地球環境の変化に伴い台風、水害、地震といった災害が地球規模で頻繁に発生しています。

当地では平成20年に発生した大雨による災害が発生して以来大きな被害をもたらす災害には遭っていませんが、再び大災害に見舞われることは必定です。
どのような災害が来ても対応できるような体制が必要です。

★安全防災マップの作成着手

自主防災組織の避難誘導班の隊員の皆さんと各自治会長さんらの協力で、各公民館・集会場で臨時一時避難場所の利用について調査しましたところ、耐震構造が義務化される以前に建てられた施設がほとんどで、災害の規模によっては利用が制限さ

れる場合もあることが解りました。市から提供されている各種ハザードマップなどを盛り込んだ南山田地域の安全防災マップの作成作業は進行中です。



★自主防災訓練

8月25日に実施しました自主防災訓練は、昨年に続き安全確認の訓練を実施しました。

今年も結果はよかったですと思います。今回は目印の白タオルを全戸配布してそれを玄関先に掲げていただきました。来年度以降もそのタオルは使えますので、紛失しないようにお願いします。又、非常時にすぐにご利用できるように玄関近くに保管をお願いします。

そのあと南砺市総合防災訓練が城端中学校グラウンドと城南パーク周辺

で実施され訓練を受けました。

午後からは南山田交流センターホールにて東日本大震災を被災し避難所を転々と移動しなければならなかった体験談の講演会が催され多数の方々が受講されました。



★敬老会・文化祭

11月3日南砺農業会館3階ホールで開催の南山田敬老会、文化祭会場では、安全防災部会ブースを設置して防災グッズの展示と避難

場所で使う新聞紙で作るスリッパや牛乳パックで作る笛などの実演講習、避難施設で使用できる段ボールベツトや腰掛と仕切板の展示・そして、現在作成作業中の安全防災マップも展示して、皆さんの意見をいただきました。

「カギかけんまいけ」や「特殊詐欺撲滅」を呼び掛けるのぼり旗やポスターと、高原兄の特殊詐欺被害防止ソング「だまされんちゃー」を被害に遭わないよう鳴らしてました。

この安全防災ブースは文化祭会場での初の試みでしたが、設営や運営方法に改善の余地があり、次回に向けてより良いブースを目指していきます。



思い出

南山田婦人会 会長 前川 留美



婦人会では、毎月定例会があります。何かとあれば交流センターを利用させて頂きました。

ありがとうございました。

昨年の春から小規模多機能自治がスタートして、色々な活動がありました。一番、思い出として桜ヶ池ウォーキングが楽しく貴重な体験をさせて貰いました。解説員の方の案内による自然観察を聞きながら緑豊かでキレイな景色を見てウォーキングをした事や家族連れで楽しくはしゃいでいる子供達の姿がとてもホッととする一場面でした。



敬老会&文化祭では、婦人会はバザー販売として恒例のコロッケやシュークリームなど販売しました。お客様に喜ばれました。

南山田婦人会は今年度で婦人会の組織がなくなりますが、これまで支えて頂き心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



今年度の活動を通じて

J Aなんと女性部 南山田支部長



品川 美穂

館主体から、地域づくり協議会によって行う初めての年でした。

私は今年度、「学習・スポーツ部会」の委員として桜ヶ池ウォーキング、敬老会&文化祭の行事に携わってきました。今まで参加したこともなく、全てが初めてで分からない事



ばかりで不安に思っていました。事務局や他の委員の方々に教えて頂きながら行事を進



めて行くことが出来ました。本当にありがとうございました。

J A女性部の活動としては、大鋸屋、養谷、平支部と合同で寄せ植え教室&落花生植え、健康教室を行いました。色とりどりのカラーサンドで多肉植物を使った寄せ植えは皆さんとても素敵に仕上が



っていました。

落花生植えはプランターで植えたものが秋には収穫して美味しく召し上がって頂けたと思います。

健康教室ではリズムに合わせてエクササイズとストレッチを行いました。

今年度でJA女性部は解散することとなりました。

皆様には長年に亘り活動にご理解とご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。

『交通安全は私達の手で』

南砺市交通安全協会城端地域支部

南山田地区支部長 山下 博



皆様方には、平素から交通安全活動に深い御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

当南山田地区支部では26名の支部役員の方にご協力いただき活動をしています。

春と秋の全国交通安全運動期間中、管内主要交差点（4箇所）にて役員による街頭指導、交通安全のほり旗の掲出、城端駅前での交通安全キャンペーンを行い、城端地域全体で、運転者講習会や城端ひまわりプロジェクト運営協力から、交通安全への意識向上を目指しています。

また、各区長、地区役員方のご協力により納入いただいた車両割賛助金を南砺市交通安全協会本部へ納入、その賛助金の一部を支部活動支援費として各地区へ還元しています。

昨年を振り返ってみますと不幸なことに南砺市において5件の死亡事故が発生しました。



交通安全は私達一人ひとりの身近で日常的な問題であり、交通安全の主役は皆様方お一人おひとりです。今日よりも明日、明日よりも明後日、交通安全が日々向上をしていきますよう、皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。最後に令和2年度南砺市交通安全協会年間スローガン最優秀作品に選ばれた4作品をご紹介します。

- ◎小学生の部 「運転中にぎるスマホが事故になる」
- ◎中学生の部 「スマホより 自分の子供 見守って」
- ◎一般の部 「自主返納 事故する前に 決断を」
- ◎高齢者の部 「高齢者 自信があっても 自主返納」

ちょっとした時間 離れるだけでも 必ず施錠

南山田地区防犯組合

八畑豊四郎



当地は県下でも犯罪発生率が低く安心認識の高い土地柄のためか、カギ

掛けの習慣がまだ十分浸透されていないようです。無施錠住宅などの空き巣ねらひの被害が一向に減りません。北陸東海自動車道の4車線化工事の着工や、桜ヶ池スマートインターの整備などが今後予定され、益々道路網の整備が進み便利になる反面、カギのかかつていない住宅などを狙う窃盗犯罪者らが犯行後直ぐ遠方に逃げるなどの条件が揃い、増々被害に遭う恐れが懸念されます。是非とも家を留守にする場合は無論の事、普段時から施錠の習慣をお願いします。

カギ かけたよね？ 家も車も 自転車も

南山田地区防犯組合 南砺市防犯協会 南砺警察署

また、近所で知らない人や見かけない県外ナンバーの車など怪しいと思われる不審者や不審車両を

見かけた際には、人相や車の特徴を警察に躊躇せず連絡して下さい。私たちの安心安全と犯罪抑止のためにも、防犯力メラの設置整備などの対策は急務と思います。

オレオレ詐欺など、特殊詐欺の手口はますます巧妙になり、人の心理を上手にだまして金品をだまし取られる被害が後を絶ちません。

声かけて 安心安全 地域の輪

南山田地区防犯組合 南砺市防犯協会 南砺警察署

詐欺被害者は主に高齢者の方でしたが、最近若い方も増えてきています。「絶対にわたしは騙されません」と思っている方でも催眠術にかけて簡単にだまします。還付金詐欺のように、無人ATMなどに誘導して気づかないうちに送金させたり、銀行員や警官を装い、キャッシュカードを預かるといった手口で搾取したりと、犯人は数人がかりで様々な手法で襲い掛かってくる。少しでもなにか変だと思ったら、まず誰かに相談して下さい。

気を付けて あの手この手のサギ手法

南山田地区防犯組合 南砺市防犯協会 南砺警察署

上原

上原地区の状況

上原集落は、南山田地区の最南部の集落の一つで城端ダムへ行く入り口に位置しています。江戸時代末期の資料によれば戸数が16軒で人数が83人でした。現在は、13軒で28人が生活し南山田で最も小さな集落です。

上原の由来と歴史

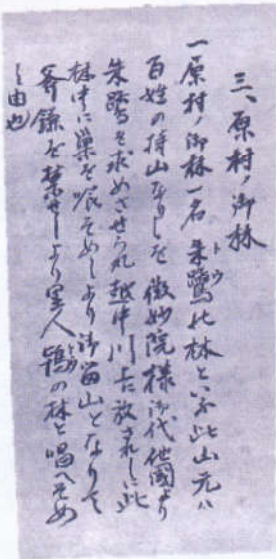
上原集落は明治12年(1879)まで原村と称していたが町村区画改正により以後は、上原村となり山田川も明治初期まで原川と呼ばれていました。また、旧立野原陸軍演習場拡大により、大正9年(1920)には、約1km北側の現在地に集団移転しました。

朱鷺の放鳥と営巣

古文書によれば「加賀藩が

近江の国から百羽の朱鷺を取寄せ原村や野口村など砺波郡の9つの村に放鳥し営巣した。特に、原村では営巣した林は御留山となり斧や鎌による伐採を禁じられた」ことが記してあります。

残念ながら集落に残る古文書にはそれを記載したのはありません。ただ加賀藩で、戸数を調べた古文書に原村に矢羽に使ったであろう鳥の羽を拾う家が、2軒あったと記されていることや旧集落の西側の山に昔は、鷺(さぎ)が多く生育していたことなどから朱鷺にとって餌が豊富で営巣地として適していたことが、推察がされます。



神明社

旧集落の西方に上原神明社があります。社殿は嘉永5年(1852)に再建され山の中腹にある為88段の階段を上ります。社殿の屋根はみこし屋根で珍しい建築様式といえます。



変貌する地域

● 城端ダム

山田川は、今まで出水被害が多く発生し、地域住民を不安に落し入れてきました。こうしたことから昭和57年(1982)からダム建設が始まり平成4年(1992)に高さ59メートルのダムが竣工しました。

● 東海北陸道の開通

集落南部を通る東海北陸道が平成二十年に全線開通して現在暫定四車線化工事が進んでいます。

● ペレット製造工場の建設

ダム建設の土捨て場でフルーツパークであった跡地に杉の間伐材を利用しペレットと呼ぶ固形燃料の製造工場が平成30年に完成し稼働をしています。



(次号 南原地区)

センター趣味の教室紹介

雅城会

森下 広志

「雅楽」っていうとどんな印象をうけるでしょうか？
何か型苦しいとか、よく分からないという感じでしょうか。

古く日本にあった歌や舞、唐や朝鮮・ベトナムなどから伝わってきた音楽や舞、それらのすべてを平安時代に整理して系統立てたものが現在の雅楽という形になりました。もともとの伝わってきた時期はさらに古く、聖徳太子の時代や東大寺大仏の建立の時期までさかのぼります。



雅楽で使う管楽器は笙、箏、篳篥（ひちりき）、龍笛の3種類です。
笙の音は天から差し込む光を表したといわれます。きらびやかな和音で曲全体を包み込みます。箏

箏は地上にいる人の声を表したといわれ、曲の主旋律を担当します。龍笛は龍の鳴き声、もしくはは天地の間を舞い翔ぶ姿を表す音だといわれています。

雅城会は城端発祥の雅楽団体です。主に別院の法要や安神明宮・級長戸辺神社の祭礼で奏楽の奉仕をしています。また年に5回

ほど、博雅会代表の岩佐先生に来ていただきお稽古をしています。

まず初心のうちには管楽器のうちの一つを担当して練習します。管ごとの譜本で唱歌をうたい、雅楽独特のリズムや音階を身に付けます。それから楽器で吹いてみる段階に入ります。興味のある方は、火曜日の夜8時、交流センター和室で練習しておりますので、是非見学においで

ださい。

お待ちしております。

編集後記

今年も編集委員各位のご協力のもと、令和元年度南山田会報をお届けいたします。

各団体・各部会の事業内容や活動報告など、一年間頑張られた成果をご報告致します。

それぞれの活動内容は、紙面には収まりきれませんが、少しでもお伝え出来れば嬉しく思います。



センターでは毎月、白紙の

「会報 みなみやまだ」を発行し、各行事の予定や報告をのせており

ます。

この会報は、全戸配布しており、地区民の皆様もご覧になつておられる事と存じます。

毎月の会報みなみやまだ



地域づくり協議会は、南山田地区の活性化を目指し、役員各位のご協力のもとこれからも頑張ります。

皆様のお声を大切にし、ご意見を参考にしながら、次年度もますます活力ある事業になるよう、日々邁進する所存です。

ご参加を心より

お願い申し上げます。(S・S)

